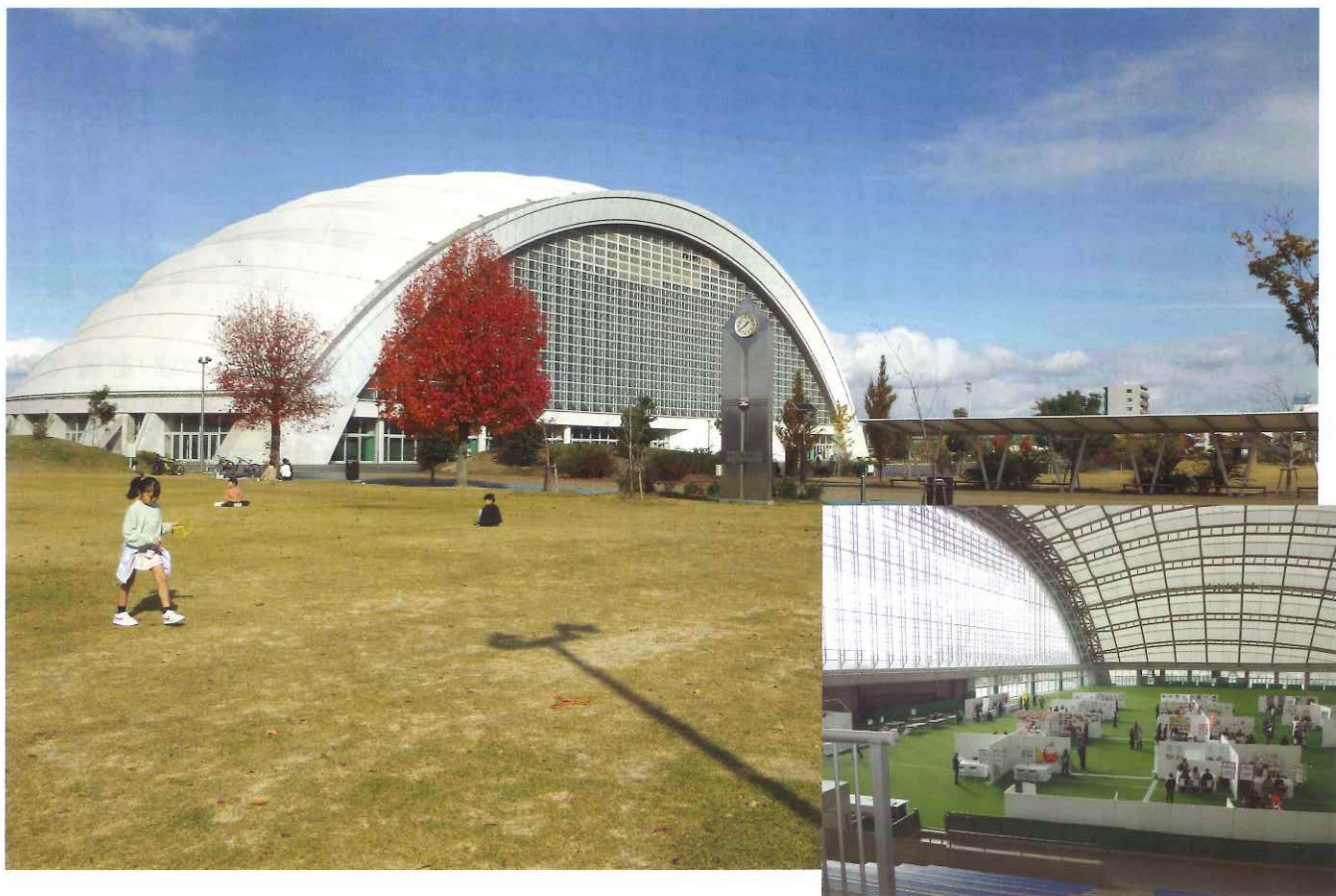


県民保協たより

発行所 一般社団法人岡山県民間保育所協議会調査広報委員会 印刷所 二華園印刷 ☎ 086-526-6633



「岡山ドーム」(岡山市)

翔

二〇二四年元旦に能登半島に地震が発生し、九月には豪雨が能登を襲いました。復興には多くの課題が残されています。記録的な猛暑など予期せぬ事が起こり、地方・地域での取組の大切さを改めて感じております。

スポーツの世界ではパリオリンピック・パラリンピックが開催されて日本人選手の活躍がありました。アメリカメジャーリーグでも大谷翔平選手がMLB史上初の五〇本塁打・五〇盗塁を達成しました。これら日本人の活躍には感動をされた方も多くいらっしゃると思います。

過去には東日本大震災があり、新型コロナウイルス禍もありました。海外でもウクライナをはじめとする紛争が続いています。そのような中で日本原水爆被害者団体協議会の活動がノーベル平和賞を受賞しました。

今、数分後、数時間後、明日に何が起こるかわからないのですが、今のこの瞬間を楽しく生きられるように考えながら、園児たち、職員たちと笑顔で接することが、今の自分自身が出来ることなのではないかと考えました。

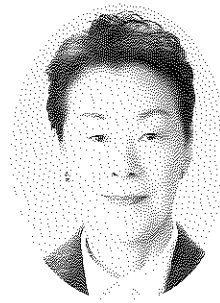
浅野 嘉之

保育探訪 Part 12

子どもの心を育むには～保護者支援の大切さ～

元就実大学大学院教授
山陽学園短期大学名誉教授
臨床発達心理士

村中 由紀子



先生方が「保育士」という職を選ばれた理由は様々だと思いますが、その多くは「子どもが好き」「子どもに関わる仕事がしたかった」「子どもの将来を左右する大切な仕事だから」など、保育士の仕事は、直接子どもに関わるのが主流という考えが通常ではないでしょうか。それは間違いないではありませんが、子どもは保護者と共に生きる存在ですから、年齢が低いほど、保護者の育児姿勢の影響は大きく、将来に関わる幸せ感や自己肯定感の基盤となる「愛着」の安定を確保するためのかけがえない時期になります。子どもを育むという前提には、保護者が育児を楽しめているのか、母としての自己肯

定感を感じることが出来ているのかといった保護者の内面に関心を寄せ、支援する体制が求められます。

日本には、出産すれば自然に母性が芽生え、母親になれるのだといった社会通念がありました。しかし人間には、他の霊長類と同じような母性本能が備わっているわけではなく、社会・文化的な影響を受け、経験や知識による人間特有の子育てを行うことを余儀なくされています。

一方、子どもも他の霊長類と比べて格段に無力な状態で生まれてくるため、母親は四六時中子どもに関わるのが求められます。つまり、育児は本能ではなく、母親の意志力と努力と忍耐力の上に成り立つ行為なのです。自らの睡眠もままならない状況の中で、ほとんどの時間と体力と知恵を駆使して、子どもに関わることは、母親一人の力では無理があるので、昔から地域の老若男女が総出で、「共同育児」という形が引き継がれて来ました。結果的に、子どもは親以外の多くの人々

に守られ愛されることで愛着対象を広げることにつながり、共同育児によつて、育児に関わった人々の「親性」を育むことに貢献しました。

しかし時代が変化した今、現代社会特有の個人主義によつて子育て環境が変化し、子育ての責任が母親に集中するようになりました。子育て相談の場で、孤独な子育てを余儀なくされる母親の「育児が辛い」「子どもが思うように育たない」「良いいお母さんになりたいのになれない」と涙を流されるお母さんが増加していると感じます。

このような現状において、子ども達は保育園で先生方の愛と守りによつて、伸び伸びとすくすくと育ちます。そのような我が子の姿にどれだけ多くのお母さんが救われてきたことでしょうか。子育て相談の場で、保育園の先生方への感謝の気持ちを語られるお母さんは少なくありません。自分一人で頑張らなくてもいいんだというお母さんの安心感が子どもに伝わり、子どものお母さんの不安を軽減

減させるといふプラスの連鎖が、育児不安というマイナスの連鎖を食い止めることに繋がっています。

同時に子ども達も、先生方の守りによつて、友だち同士で安心して遊び、時にぶつかり合い、互いに自己主張を繰り返しながら感情体験を積み重ね、幼児期特有の自己中心性を脱して、「社会化」という大人への道を歩みます。

このように、保育士の先生方は、子どもの心の基盤を育む一方で、お母さんを元気にし、子育ての喜びや楽しみへと方向転換する、深くて頼りがいのある存在なのです。もちろん、先生方にとって保護者との関係が思うようにならないこともあるでしょう。また時には強い個性を押し出してくる子どもとの抜き差しならない関係に悩むこともあると思います。そんな時こそ、先生ご自身が鍛えられているのだと、その状態を引き受けることが出来ているかどうか、先生ご自身の許容量が問われているのではないのでしょうか。

幹部研修会報告

2024/10/21(月)9:00～2024/10/26(土)18:00 (オンライン配信)

保育者のための防災対策講座（実践編）

国士館大学の月ヶ瀬恭子先生よりご講演をいただき、日頃の園内の生活に直結する防災対策を学ぶことができました。エントランス（玄関）は最も人が出入りする場所が多い場所です。この場所が壊れたら避難路が妨げられます。バードアをこじ開けられるような道具を普段より職員室または事務室のようになす、すぐに取り出せる場所、置いておくことが大切。エントランスの近くには固定の靴箱や書棚、また水の入ったガラスの水槽など、置かれない、といたった地震でも必要です。書棚は地震で本が滑り出ると危険です。また、水槽のガラスが割れると逃げるときに水が溢れると歩きにくくなります。

職員室はどうでしょう？ ヘルメットにヘッドライト、ゴーグルなどがセッティングされているように、袋などに入れていると、そこから出るときに一手間かかります。ヘルメットの特性を理解し、すぐ使えるようにしておくことが大切です。コピート機など重量のあるものは、地震で移動しないうちにストッパーをかける。机の下はもぐりこめるよう整頓しておく。非常持ち出し袋は入り口付近において、すぐに取り出せるように、向きを背負えるように、置き方を考えて、でも安全な置き方です。保育室とその周辺。窓は、合わせガラスや強化ガラスの針金が入っている。ガラスの破損を防ぐため、椅子は重く、防犯対策として、壁の前には置く。取り付けている扇風機、インターホンなどは大きな揺れでは落下する。危険な場所であること、を知らせておくことが大切です。など月ヶ瀬先生より多くの示唆をいただきました。

参加した先生方からは、「保育園での防災対策というところで、自園の環境と比較しやすく、改善すべき点がよくわかり、職員一人一人の防災意識の向上につながる、とても有効な学びになりました」とまた、「備蓄品の見直しや保管方法などを取り入れていくなどの感想が寄せられました。」

長船ちとせこども園 園長 櫻田 俊司

保育者のためのメンタルヘルス基礎講座

大妻女子大学の尾久裕紀先生より、保育者のためのメンタルヘルスについての基礎講座が行われました。メンタルヘルスとは心が軽くやる気がわいてくる状態。『ここが健康な状態』にあることをいいます。なぜ、保育者にメンタルヘルス対策が重要視されているのでしょうか？ それは、職場環境・職場での人間関係、子どもへの対応、知識と現場でのギャップからストレスがおきているといわれ、メンタル不調の場合、第三者からしてもわかりにくく、本人も単なる不調なのか、病気のかわからず、限界を超えると発症します。

そのような状態で、仕事を続ける状態、乳幼児の発達に影響を及ぼしたり、一人のメンタル不調が及ぼし、離職する職員も出てくる、質が低下した、故に、保育の質が低下した、経営リスクにもなる恐れがあります。対策として、普段から保育者同士で話ができる雰囲気、子どもが理解しやすい、援助など、研究の機会等、専門的成長が助長される環境が、裁量・仕事の量・周囲のサポートのバランスを再確認したり、保育のやりがい、面白さが増す試みを進めてみるのもよいでしょう。そして快適な職場づくりのために、人と良い関係であれば、仕事の能率が上がり、満足度もあがる好循環となります。快適な職場をつくることは、管理者と全職員の責務でもあるとおっしゃっていました。

参加された皆様からは、「日頃から限界を超えていないように周囲が気配り、知らないことを知ることが多いので受講できてよかった」「いろいろな面でストレスを受けやすくなるので、その状況をまわりの人に早く察知してメンタル不調に陥らないように対応していききたい」「園は対応していききたい」「園は対応していききたい」など、園の方でもかかわっていくために、職員全体で対応する必要性を感じた。心の健康を保つことが保育の仕事をするうえでとても大切だと改めて感じ、よい学びの時間となりました。

古都こども園 園長 岸上 美和

新任職員研修会の
ご案内

今年度の新任職員研修会は、(株)チャイルド社出版・セミナー部が提供する各種の研修ビデオの中から事業委員会が選定した二つのプログラムを次の日程で配信します。

期間…三月十日(月)九時

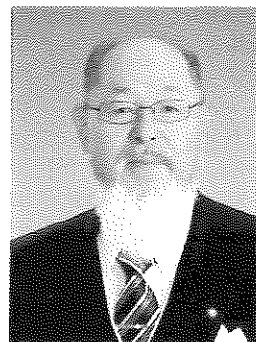
～三月十五日(土)～

十八時まで

内容…①園の一員として働くということ②子どもの表現を引き出す「手遊び」の二本立てです。

各テーマとも四十分間のプログラムで、期間中であれば何度でも視聴できます。研修用のプリントや討議用の手引きも提供されますので、経験の浅い職員や令和七年度に職員となる学生の研修にご活用下さい。なお、接続方法等は施設長宛に送付済みです。

この機関誌は、共同募金より一部助成を受けています。

阪田宗道先生
瑞宝双光章受章

先生は平成二年六月(社福)井原福祉会の理事長に就任され、地域の子育て拠点として保育事業の運営、法人の健全な運営に注力され、長年にわたり地域の子どもと家庭に対する福祉の向上に寄与されました。

また、平成九年から井原地区保護司会の保護士となり更生保護業務に従事され、地域社会に多大な貢献をされております。

この間、岡山県保育協議会、岡山県民間保育所協議会、井原市保育協議会の会長等要職を歴任され、井笠地区のみならず岡山県の保育組織充実に尽力されました。

この度の受章をお慶びすると共に、健康に留意され、引き続きご指導を賜りますようお願い申し上げます。

浅野 嘉之

岡野田鶴子先生
瑞宝双光章受章

先生は昭和五十四年に清心保育園の副園長、昭和五十八年から園長に就任され現在に至っております。四十年以上の歴史の中で、開園以来こども達の将来を見据えた保育を志してこられました。

秋穂福祉会で昭和五十三年理事、平成二十三年理事長に就任、法人の運営にも注力されていきます。

更に倉敷市民間保育所協議会の理事、業務執行理事を長年お引き受け下さり、また岡山県民間保育所協議会では六年間に渡り共済制度運営委員として岡山県の保育組織の為に力添えいただきありがとうございます。

この度の受章を心よりお祝い申し上げます。今後も健康に留意され、引き続きご指導賜りますようお願い申し上げます。

浅尾 明美

表紙のことは

「岡山ドーム」

岡山ドームは旧国鉄操車場跡地のうち、(財)岡山市公園協会が管理運営する公園内に岡山市の多目的施設として二〇〇三年に建設された。

岡山ドームは九千五百㎡の広さがあり、六千名以上を収容できる巨大なドームで、七千三百㎡のグラウンドと最大天井高さ三十五mの空間を有し、軟式野球やソフトボールなどの各種のスポーツを行なうことができる。千席の固定席のほか、仮設席を設置すれば六千名以上を収容可能で、コンサートやフリーマーケット、成人式などのイベント会場として活用されている。

令和六年十二月二十三日、岡山県が主催する「保育の仕事就職相談会」「保育のICT見本市」の県南会場となり、八十五施設が展示ブースを設置、百四名の学生が訪れた。

小松原 望

編集後記

全国的に少子化が進んでいる昨今、「少子化の流れは止まっていない」と新聞に書かれていました。岡山県内でも少子化により、定員に満たない園が出てきています。最近こども誰でも通園制度の制度化が本格実施に向けた検討会が行なわれ、令和七年度からこども誰でも通園制度(仮称)の本格実施を見据えた試行的事業が始まるようです。施策の目的が「全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備する」ともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらずい形での支援を強化するため「等々となつていきます。色々と問題が出てくると思われませんが、子どもの心を育てることが最も大切な今の時期、一人一人の思いを受け止めながら保育したいと思っています。

最後になりますが、ご多用の中、原稿をお寄せ下さいました皆様に心よりお礼申し上げます。

出口 ヤウ